

まつかわ

□□□ 第8号 □□□

参観・懇談ありがとうございました

【3学期参観日での校長先生の話より】

※学年によって講話の内容は若干異なっていますが、概ねこのような内容でお話をさせていただきました。

令和2年度は新型コロナに立ち向かう1年でした。学校の再開も束の間 4月13日(月)から再び臨時休業。ようやく5月25日(月)学校再開。その後も相次ぐ行事の変更や中止。部活関係では、中体連夏季大会・コンクール・伊那谷芸術祭……。学校行事では修学旅行・生徒総会・松風祭・スポフェス……。そんな中でも腐らずへこたれず前を向いて歩いてきてくれた松中生でした。



そして、11月中旬からの感染は再拡大。差別偏見、誹謗中傷を許さないために、2学期終業式の校長講話でも長野県の「ココロのワクチンプロジェクト」を取り上げたり、3学期には全クラスで「今、キミにできること 差別偏見をなくすために」の授業を実施しました。授業後の感想です。

「誰が感染したかは、誰もが気になるし、私の近くだったらと思うと不安だけど、自分が感染したときに言われたり、されたりして欲しくないことは絶対にはいけないと思いました。」

そんな中で、今年「学校のきまり」の見直し、生徒の皆さんの声から動き出しました。きっかけは文化祭での全校討論。(これについては『学校だより12月号』に詳しく書いてありますのでご覧ください。)

学校生活の『多くのことを網羅して、そのきまりを守る』という今までのスタンスから、『**必要最低限のきまりとして、学校目標である「自ら考え、正しく判断し、行動できる生徒」の実現にそった精神を全面に打ち出したきまり**』に変えたいと考えています。また、校外生活についても、「保護者の監督・責任の下、法律、公共のルール及びマナーを遵守し、安全に注意して過ごす。」の一文としました。当然、学校でも安全で安心な休日が過ごせるように指導をしますが、あくまでも家庭生活はご家庭の監督と責任の下で過ごすことを基本と考えました。校長講話資料(参観日に会場で配



付した資料)として、新しいきまりを学校HPに掲載してあります。今までのものは生徒手帳に載っていますので比較していただければと思います。

国の施策であるICTを活用した学習活動、GIGAスクール構想が来年度から本格実施となります。

3学期は準備期間として取り組みが始まりました。

①校内Wi-Fiの環境整備工事 ②各教室にタブレット収納庫の設置工事 ③タブレット使用上の心得、ルールづくり ④ICTの活用方法の職員研修等々。広報まつかわ3月号に教育委員会からタブレットやICTに関わることが掲載されていますのでご確認ください。

また、働き方改革に伴って「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）」により、令和2年から超過勤務の上限の目安時間が示され、法的な努力義務となりました。1か月45時間 1年360時間です。校務支援システムの導入（成績管理、学籍管理などの簡略化）や、学習カードの共有化 職場環境の整理、タイムカードの導入による勤務時間の管理などを通して校内でも改革をしてきていますが、さらに進めないとならない状況にあります。

そこで来年度は、部活と重なると一番忙しくなってしまうテスト後や、学期末の事務処理の時期にノー部活デーを設けるように計画しています。今のところ、1学期末から3学期末までトータル30日ほどを計画しています。ご家庭での時間が増えることとなりますが、そんな時間を有意義に使えるように学校でも指導しますが、ご家庭でも何卒ご協力をお願いいたします。

今年度の登校日数もあとわずかになりました。1年生はクラス替えを控え、最後の活動を仲間と共に。2年生は生徒会を引き継ぎ意欲的に学校生活を送っています。3年生は公立後期受検に向かってまっしぐら！

先行きの不透明な中、全ご家庭の皆様今年一年しっかりと支えていただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

3月3日(水)の給食では「ひなまつり献立」として『ちらし寿司』が出されました。給食の先生方が一クラスずつ、きれいに飾り付けて盛り付けてくださいました。3年生は、卒業お祝いバージョン！でした。

そして、今日の給食は「後期選抜・CM応援献立」。野菜カレー（うかれ！）と豚カツ（勝つ！）でした。明日、後期選抜を受検する3年生、自分の力を発揮し、精一杯頑張ってきてください。学校職員みんなで応援しています。

1,2年生もクラスマッチ頑張ろう！でも、ケガには気を付けてください。



↓ 3年生バージョン!!

